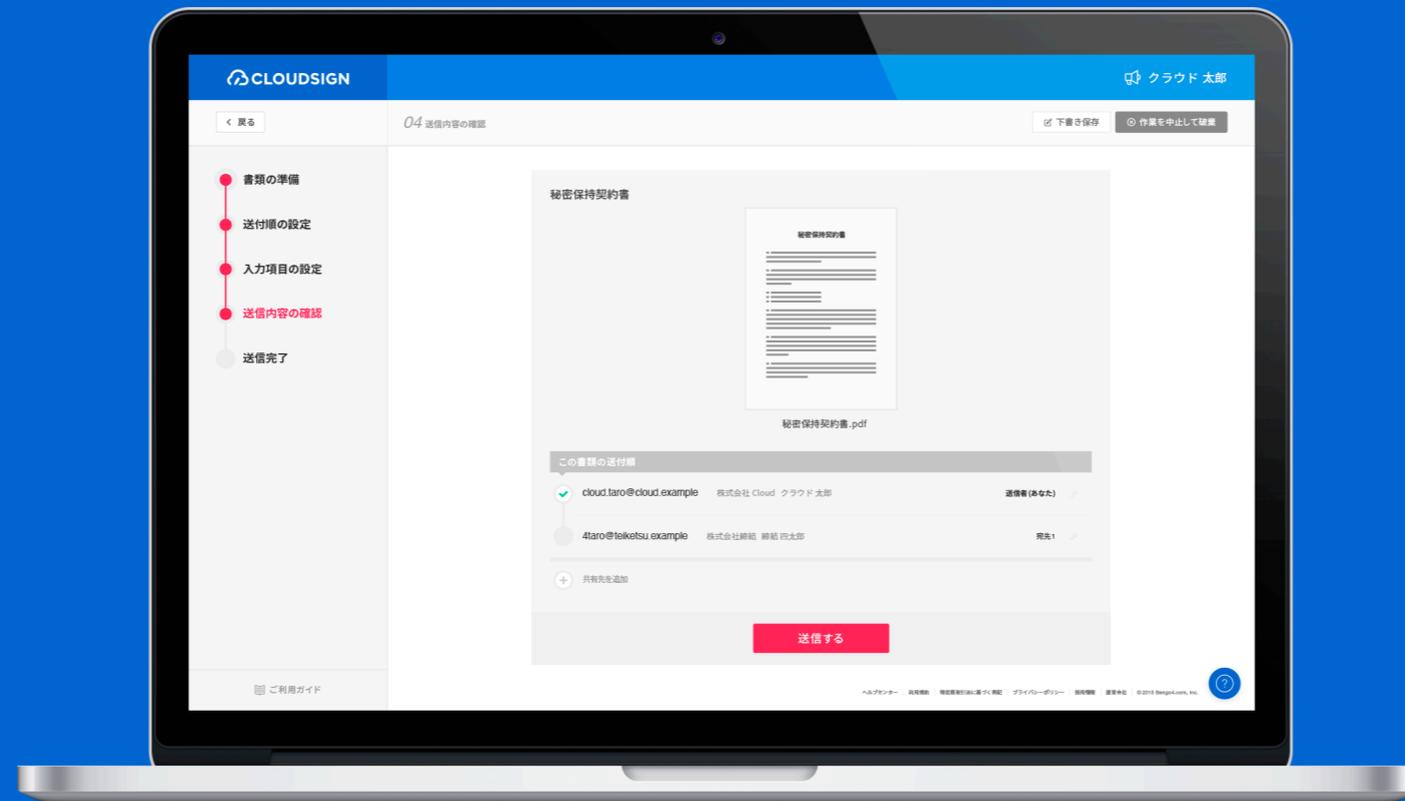




受信者向け クラウドサイン利用ガイド



弁護士ドットコム監修

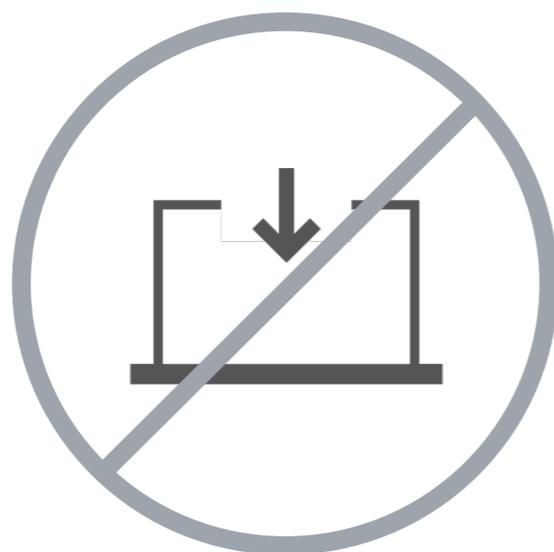
契約締結から契約書管理まで可能な クラウド型の電子契約サービス

契約交渉済の契約書をアップロードし、相手方が承認するだけで契約を結ぶことができます。
書類の受信者はクラウドサインに登録する必要がありません。

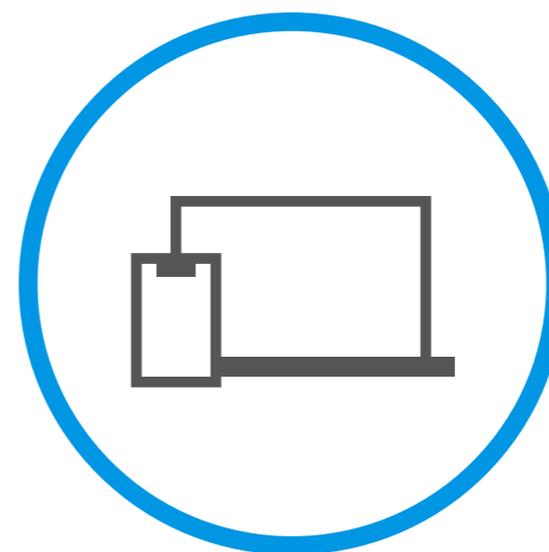


特別な準備は一切必要ありません

メールアドレスで認証し、**今すぐご利用いただけます。**



設定やインストール等は不要



お手持ちのPC
スマートフォンだけでOK

契約締結は3ステップで完了

届いたメールからPDFの書類を開封し、ボタンひとつで契約を結ぶことができます。
受信者はクラウドサインに登録する必要はありません。

STEP
01



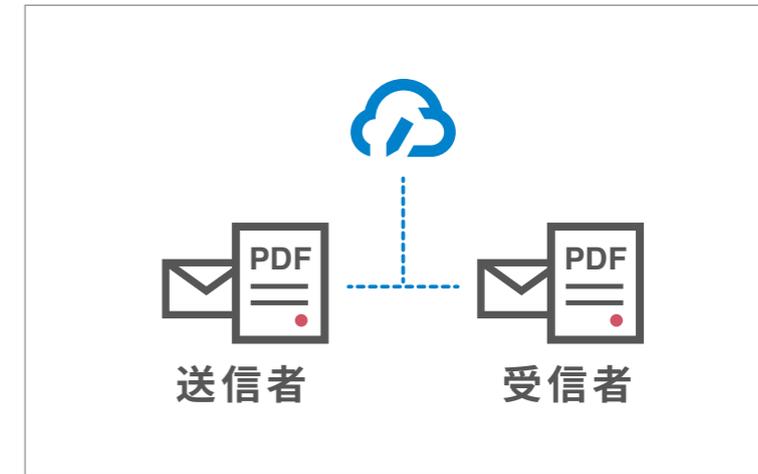
メールで受信

STEP
02



契約書確認・合意

STEP
03



締結後書類を印刷・PDFで保管

締結フロー

PCで契約締結する場合

STEP01-1. クラウドサインから届いた「確認依頼」メールに記載されたリンクをクリックします。



メールに記載されたリンク（上図赤枠内）をクリックすることで、書類確認の画面を開くことができます。
タイトル例：サイン次郎様（株式会社クラウドサイン）から「秘密保持契約書」の確認依頼が届いています。

※古いバージョンのウェブブラウザを利用されている場合には、クラウドサイン上で書類の内容を閲覧できない場合がございます。その場合、受信メール記載の「簡易表示版」のリンクをクリックしてください。簡易表示版の場合、PDFをダウンロードして確認することになりますが、同意して確認の意思表示を行うことができます。なお簡易表示版では、送信者が書類に押印機能、フリーテキスト機能を利用している場合には「同意する」ことできません。その場合は、その旨を送信者にご連絡いただき、同機能を使わずに再送していただく必要があります。

※メールの受信箱に届かない場合には、お使いの環境によって、迷惑メールフォルダに保管されている場合がございますので、ご確認ください。

STEP01-2. 利用規約(<https://www.cloudsign.jp/tos>)を確認し、「利用規約に同意して確認」ボタンをクリックします。



※送信者がファイルを開くために必要な「アクセスコード」が設定されている場合がございます。この場合、送信者から別途SMS、ビジネスチャット、電話などで通知されたアクセスコードを入力してください。
アクセスコードが不明な場合は、書類の送信者にお問い合わせください。

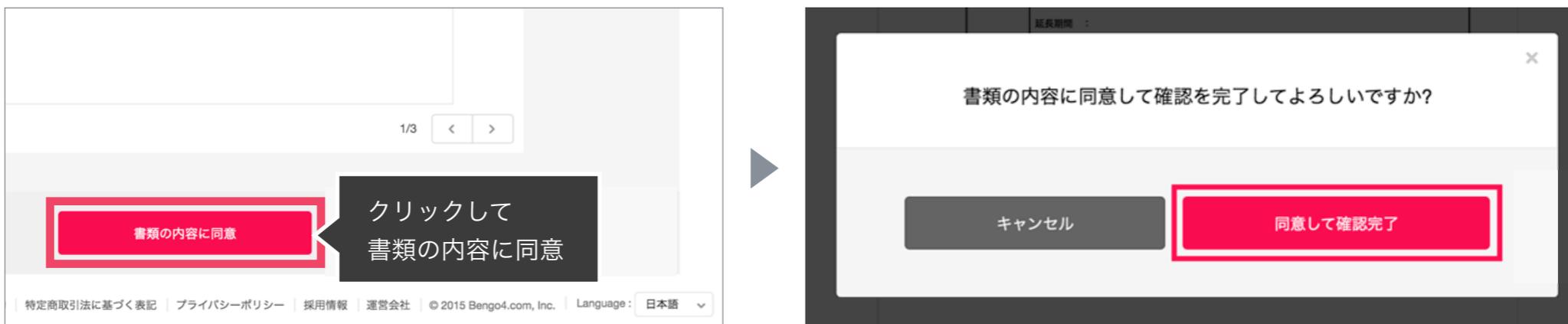
STEP02-1. 契約書の内容を確認し、入力項目をクリックして入力項目に必要な内容を入力します。



送信者から入力項目を指定されている場合には「フリーテキスト」欄または「押印」欄をクリックし、必要な内容を入力してください。フリーテキスト欄や押印欄は送信者により任意で設定され、これらの項目無しで送付される場合もございます。

※本サービスでは、合意締結そのものは双方が「同意」ボタンを押下することによって形成され、押印は一般の商慣習に合わせた擬似的なものです。

STEP02-2. 同意ボタンをクリックし、合意締結を完了します



「書類の内容に同意」ボタンをクリックします。

さらにポップアップにて確認画面が出ますので「同意して確認完了」ボタンをクリックします。

この時点で合意締結が完了し、書類に改竄不可能な電子署名の処理が施されます。

STEP03. 電子署名が施された締結済み文書のPDFファイルをメールで受け取り、ファイルを保存します。

株式会社クラウドサイン
クラウド花子 様

書類の合意締結が完了しました。

秘密保持契約書

From [redacted] 様

書類を確認する

本メールは送信専用ですので、ご返信いただいてもお答えできません。

© 2015 Bengo4.com, Inc.

合意締結済みのPDFファイル
(電子署名入り)

PDF 01feke67yrbdyrw1...

メールに添付されたPDFは、クラウドサインに登録していなくても保存することができます。
クラウドサインに登録した場合には、書類の保管機能・検索機能など、より便利な機能を利用することができます。

締結フロー

スマートフォンで契約締結する場合

STEP01-1.

クラウドサインから届いた「確認依頼」メールに記載されたリンクをクリックします。



メールに記載されたリンク（上図赤枠内）をクリックすることで、書類確認の画面を開くことができます。

タイトル例：サイン次郎様（株式会社クラウドサイン）から「秘密保持契約書」の確認依頼が届いています。

※古いバージョンのウェブブラウザを利用されている場合には、クラウドサイン上で書類の内容を閲覧できない場合がございます。その場合、受信メール記載の「簡易表示版」のリンクをクリックしてください。簡易表示版の場合、PDFをダウンロードして確認することになりますが、同意して確認の意思表示を行うことができます。なお簡易表示版では、送信者が書類に押印機能、フリーテキスト機能を利用している場合には「同意する」ことできません。その場合は、その旨を送信者にご連絡いただき、同機能を使わずに再送していただく必要がございます。

※メールの受信箱に届かない場合には、お使いの環境によって、迷惑メールフォルダに保管されている場合がございますので、ご確認ください。

STEP01-2.

利用規約(<https://www.cloudsign.jp/tos>)を確認し「利用規約に同意して確認」ボタンをクリックします。



※送信者がファイルを開くために必要な「アクセスコード」が設定されている場合がございます。この場合、送信者から別途SMS、ビジネスチャット、電話などで通知されたアクセスコードを入力してください。アクセスコードが不明な場合は、書類の送信者にお問い合わせください。

STEP02-1.

契約書の内容を確認し、入力項目をクリックして入力項目に必要な項目を入力します。

The diagram illustrates the mobile app workflow for reviewing and signing a contract in three stages:

- Document Review:** A PDF document titled "秘密保持契約書.pdf" is displayed. It contains a table with fields for "甲" (Party A) and "乙" (Party B), including "住所" (Address), "会社名/氏名" (Company Name/Name), "契約締結日" (Contract Date), "契約期間" (Contract Term), "契約更新" (Contract Renewal), "管轄裁判所" (Jurisdiction Court), and "特記事項" (Remarks). A red button labeled "入力始める" (Start Input) is shown at the bottom.
- Input Process:** The same document is shown with some fields filled in (e.g., "港区六本木" for Party A's address, "クラウドサイン株式会社" for Party A's name). A red button labeled "入力する" (Input) is shown at the bottom.
- Input Completion:** A mobile keyboard is shown with a red button labeled "入力完了" (Input Complete) and a black callout box with the text "クリックして次へ進む" (Click to proceed).

書類が開いたら内容を確認します。

送信者から入力項目を指定されている場合には「入力始める」から入力欄を選択し、「入力する」をタップします。

「入力する」をタップするとスマートフォンのキーボードが立ち上がるので、文字の入力を行います。

フリーテキスト欄や押印欄は送信者により任意で設定され、これらの項目無しで送付される場合もございます。

※本サービスでは、合意締結そのものは双方が「同意」ボタンを押下することによって形成され、押印は一般の商慣習に合わせた擬似的なものです。

STEP02-2.

同意ボタンをクリックし、合意締結を完了します

秘密保持契約書.pdf

秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおり秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : 東京都港区六本木00-0000-00 会社名 / 氏名 : 株式会社クラウドサイン	クラウドサイン
乙	住所 : 東京都港区六本木4丁目 会社名 / 氏名 : サイン株式会社	サイン株式会社
※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。		
契約締結日		
契約期間		
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。 解約申出日 : 延長期間 :	
管轄裁判所	裁判所	
特記事項		

入力内容を確認してください。問題がなければ「確認を完了する」を押してください。

3/3 修正する **確認を完了する**

クリックして次へ進む

秘密保持契約書.pdf

秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおり秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : 東京都港区六本木00-0000-00 会社名 / 氏名 : 株式会社クラウドサイン	クラウドサイン
乙	住所 : 東京都港区六本木4丁目 会社名 / 氏名 : サイン株式会社	サイン株式会社
※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。		
契約締結日		
契約期間		
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。 解約申出日 : 延長期間 :	
管轄裁判所	裁判所	
特記事項		

書類の内容に同意して確認を完了してもよろしいですか？

キャンセル **同意して確認を完了する**

3/3 修正する 確認を完了する

クリックして次へ進む

「書類の内容に同意」ボタンをクリックします。

さらにポップアップにて確認画面が出ますので「同意して確認完了」ボタンをクリックします。

この時点で合意締結が完了し、書類に改竄不可能な電子署名の処理が施されます。

STEP03.

電子署名が施された締結済み文書のPDFファイルをメールで受け取り、ファイルを保存します。



メールに添付されたPDFは、クラウドサインに登録していなくても保存することができます。
クラウドサインに登録した場合には、書類の保管機能・検索機能など、より便利な機能を利用することができます。

締結フロー

電子署名の確認方法

クラウドサインでは、本人の同一性の確認・書類に改ざんがないことを証明することができ、合意締結された書類は十分な証拠力を有します。

受信者の特定・認証

クラウドサインでは、送信者が書類を送ると、受信者のメールアドレス宛に、書類を閲覧・確認するためのユニークURLを都度発行いたします。このURLに悪意を持った第三者が不正にアクセスするためには、1秒間に1億回ランダムなURLを作成してアクセスを試みても、宇宙の寿命より長い期間が必要です。従って、このURLをクリックできるのはメールアドレスの保持者のみであり、これにより本人を特定しています。

また、万が一クラウドサインからのメールそのものが流出してしまった場合でも、送信者は、受信者が書類を開くためのアクセスコード（パスワード）を予め設定することができ、それを別途受信者に連絡しておくことで、当事者外による書類の閲覧を防ぐことができます。

双方の合意の意思表示の証明

クラウドサインでは、送信者が送ったPDFファイルに対して受信者が確認・同意することにより、合意締結が成立します。（確認完了済みのPDFファイルに、弁護士ドットコム株式会社が相互同意を示す改ざん不可能な電子署名を付与いたします）。

書類に対する改竄防止

クラウドサインで合意締結されたすべての書類には、クラウドサインのみが発行可能な電子署名が付与されますので、それにより真正な書類を判別することができます。電子署名の仕組みには、強固な暗号化方式によって守られている公開鍵暗号方式に基づくデジタル署名を採用しています。

Adobe Acrobat Readerで締結済み書類を開き、右上「署名パネル」をクリックすると、画面左側に「電子署名パネル」が表示されます
 ここから付与されている電子署名とタイムスタンプの詳細を確認できます
 赤枠部分が電子署名、黄色枠部分がタイムスタンプです

※書類の入力項目の設定数・受信者の数などによって付与される電子署名の数も異なるため、書類ごとにバージョンの数も異なります
 今回は送信者→受信者A→受信者Bの順で書類を確認したケースです

署名済みであり、すべての署名が有効です。

署名

すべてを検証

- バージョン 1: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 2: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 3: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 4: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 5: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 6: SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W03-007 により署名済み

秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 :
	会社名 / 氏名 :
乙	住所 :
	会社名 / 氏名 :
※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。	
契約締結日	
契約期間	
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。
	解約申出日 :
	延長期間 :
管轄裁判所	裁判所

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

書類を「誰が（メールアドレス）」「いつ（日時）」送信を行ったのか、また、合意締結にあたっての認証方法を「署名の詳細」>「理由」にて確認することができます

署名済みであり、すべての署名が有効です。
署名パネル

署名

🔍

> バージョン 1 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

> バージョン 2 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

署名は有効です：

信頼ソース取得元：Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。

署名は LTV 対応です

▼ 署名の詳細

理由：田中 太郎()によって2021-03-09 13:02:19.030571563 +0900 JSTに作成さ

証明書の詳細...

最終チェック日時：2021.03.09 13:06:48 +09'00'

フィールド：PDFL2 (不可視署名)

[このバージョンを表示](#)

> バージョン 3 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

> バージョン 4 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

> バージョン 5 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

> バージョン 6 : SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W03-007 により署名済み

秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲		住所	：	
		会社名 / 氏名	：	
乙		住所	：	
		会社名 / 氏名	：	
		※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。		
契約締結日				
契約期間				
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。			
	解約申出日：			
	延長期間：			
管轄裁判所	裁判所			

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

書類に対し「誰が（メールアドレス）」「いつ（日時）」合意締結を行なったのか、また合意締結にあたっての認証方法を「署名の詳細」>「理由」にて確認することができます

※不可視署名のため、右側に表示される書類上では確認ができず、電子署名パネルからのみ確認可能です

※今回の場合、受信者Aの電子署名がバージョン3、受信者Bの電子署名がバージョン4に表示されます

署名済みであり、すべての署名が有効です。
署名パネル

署名

すべてを検証

- > バージョン 1: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- > バージョン 2: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- ▼ バージョン 3: Bengo4.com, Inc. により署名済み
 - 署名は有効です:
 - 信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)
 - 文書は、この署名が適用されてから変更されていません
 - 署名者の ID は有効です
 - 署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。
 - 署名は LTV 対応です
 - ▼ 署名の詳細

理由: 鈴木 花子()によって2021-03-09 13:03:35.248685995 +0900 JSTに承認さ
 - 証明書の詳細...
 - 最終チェック日時: 2021.03.09 13:06:48 +09'00'
 - フィールド: PDFL3 (不可視署名)
 - [このバージョンを表示](#)
- ▼ バージョン 4: Bengo4.com, Inc. により署名済み
 - 署名は有効です:
 - 信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)
 - 文書は、この署名が適用されてから変更されていません
 - 署名者の ID は有効です
 - 署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。
 - 署名は LTV 対応です
 - ▼ 署名の詳細

理由: 田中 春子()によって2021-03-09 13:04:23.313072505 +0900 JSTに承認さ
 - 証明書の詳細...
 - 最終チェック日時: 2021.03.09 13:06:48 +09'00'
 - フィールド: PDFL4 (不可視署名)
 - [このバージョンを表示](#)
- > バージョン 5: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- > バージョン 6: SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W03-007 により署名済み

秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所	:	
	会社名 / 氏名	:	
乙	住所	:	
	会社名 / 氏名	:	
※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。			
契約締結日			
契約期間			
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。		
	解約申出日		
	延長期間		
管轄裁判所	裁判所		

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

タイムスタンプ付き電子署名（PAdES-T）が施されたことを確認可能です（最後から2番目のバージョンに固定表示）

※不可視署名のため、右側に表示される書類上では確認ができず、電子署名パネルからのみ確認可能です

The screenshot shows the CloudSign interface with a document titled "秘密保持契約書" (Confidentiality Agreement). The document is signed by "Bengo4.com, Inc." in five versions. A "証明書ビューア" (Certificate Viewer) dialog box is open, displaying details for a certificate issued by "Cybertrust iTrust Signature Certification".

証明書ビューア (Certificate Viewer) Details:

- 発行元: Bengo4.com, Inc. CloudSign Div.
- 発行者: Cybertrust iTrust Signature Certification Cybertrust Japan Co., Ltd.
- 有効期間の開始: 2019/12/05 10:40:24 +09'00'
- 有効期間の終了: 2023/01/05 10:33:00 +09'00'
- 鍵の使用方法: 電子署名、否認防止、コード署名、電子メールの保護

証明書ビューア (Certificate Viewer) Status:

- 選択した証明書パスは有効です。
- パスの検証および失効確認は、保証された (タイムスタンプ) 時刻に行われました: 2021/03/09 13:04:25 +09'00'
- 検証モデル: シェル

Document Content (Visible Text):

取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又ついで、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）

代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。

に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同

期間を延長し、以後も同様とする。

解約申出日:

延長期間:

管轄裁判所: 裁判所

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

文書タイムスタンプが施されたことを確認可能です（一番最後のバージョンに固定表示）

文書タイムスタンプが施された日時は「署名の詳細」>「証明書の詳細」にて確認できます

※不可視署名のため、右側に表示される書類上では確認ができず、電子署名パネルからのみ確認可能です

The screenshot displays the CloudSign interface. On the left, a list of document versions is shown, with the latest version (Version 6) selected. The status bar at the top indicates that all signatures are valid. A dialog box titled '証明書ビューア' (Certificate Viewer) is open, showing details for a SEIKO Timestamp Service certificate. The dialog includes tabs for '概要' (Overview), '詳細' (Details), '失効' (Revocation), '信頼' (Trust), 'ポリシー' (Policy), and '法律上の注意事項' (Legal Notices). The '概要' tab is active, displaying the following information:

- SEIKO Timestamp Service. Accredited
- SEIKO Timestamp Authority
- 発行者: GlobalSign CA for AATL - SHA384 - G4
- GlobalSign nv-sa
- 有効期間の開始: 2020/01/08 09:00:00 +09'00'
- 有効期間の終了: 2031/04/07 09:00:00 +09'00'
- 鍵の使用方法: 電子署名、タイムスタンプ

At the bottom of the dialog, a message states: 'パスの検証および失効確認は、保証された (タイムスタンプ) 時刻に行われました: 2021/03/09 13:04:25 +09'00'. 検証モデル: シェル' (Certificate validation and revocation check was performed at the guaranteed (timestamp) time: 2021/03/09 13:04:25 +09'00'. Validation model: Shell).

In the background, the document content is partially visible, showing a '秘密保持契約書' (Confidentiality Agreement) with various clauses and a table at the bottom with columns for '管轄裁判所' (Jurisdiction Court) and '裁判所' (Court).

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

書類の転送機能

受信した書類は他の決裁権限者に転送することが可能です。

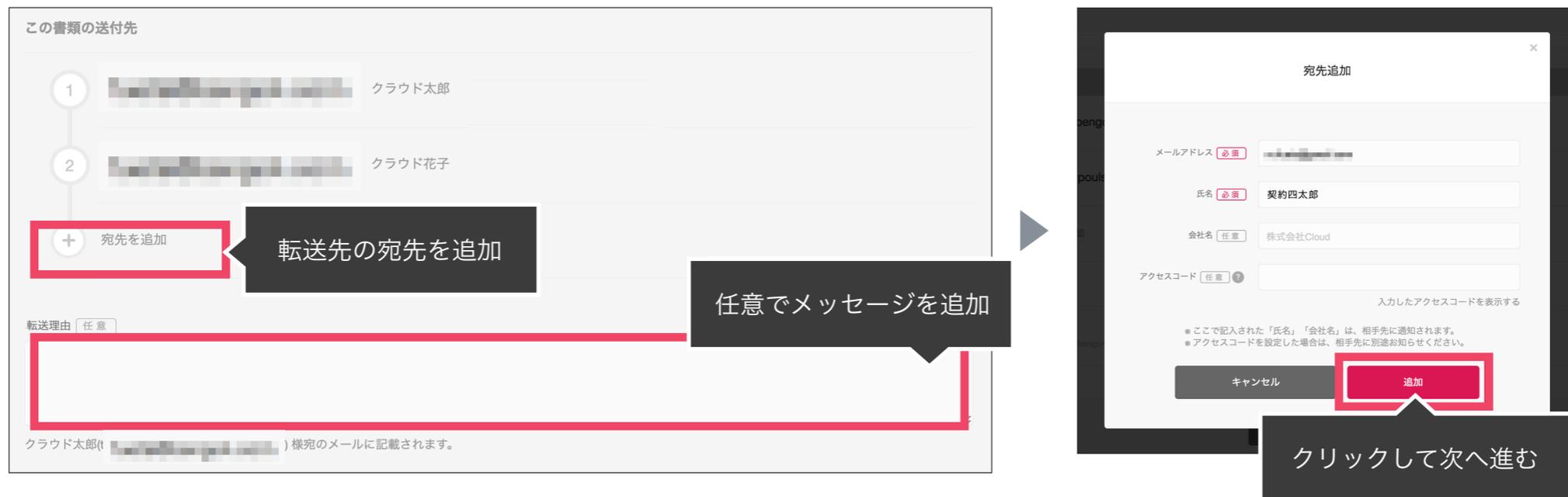
例えば、書類を受信したが自分に決裁権限がない場合、社内の決裁権限者に転送、適切な権限者が同意することで、法的な有効性を担保することができます。



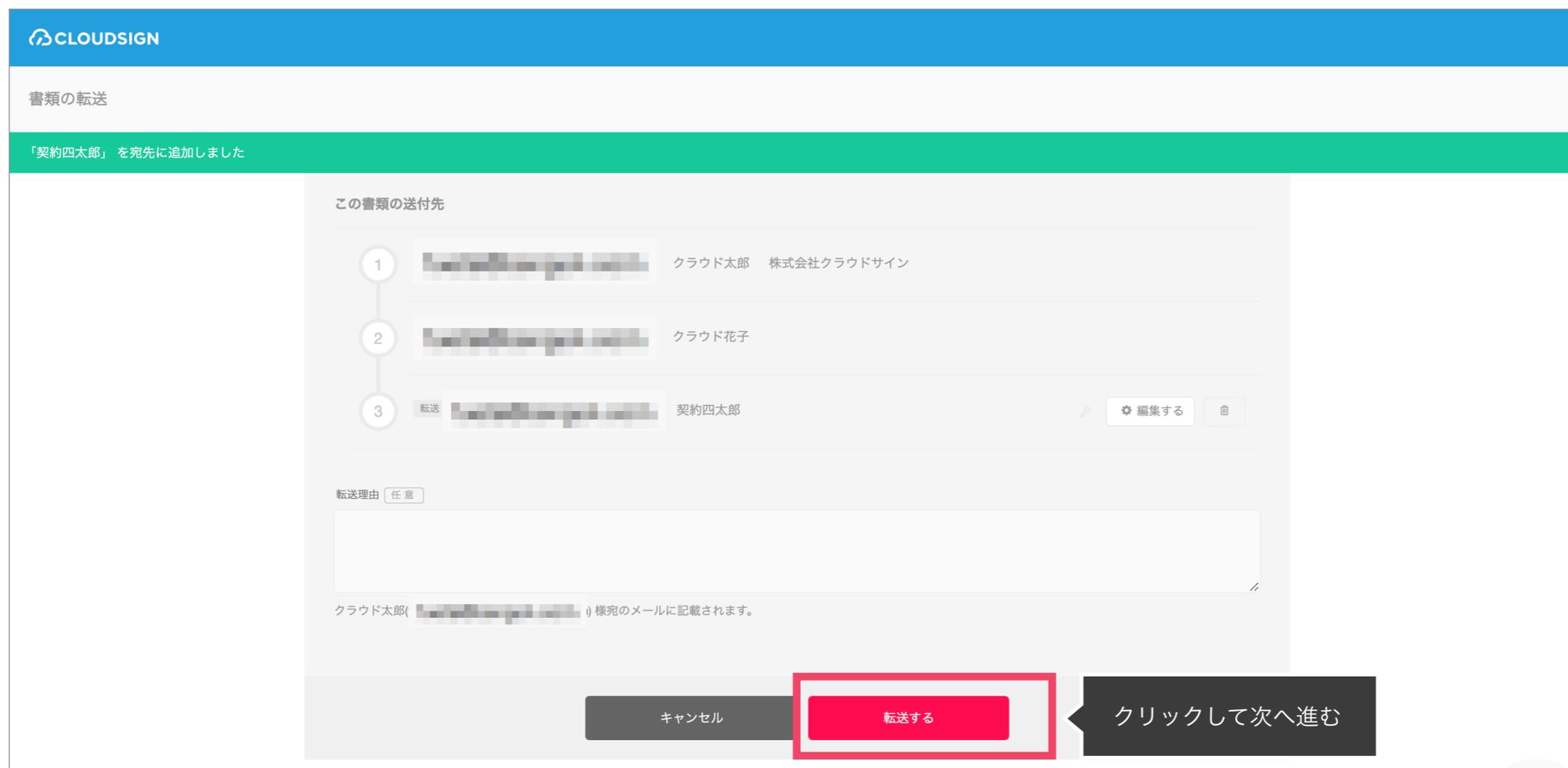
1. 契約書のURLにアクセスした後、右上の転送機能をクリックします。



2. 転送先の宛先・メッセージ (任意) を追加します。



3. 宛先追加完了後、転送するボタンをクリックして転送完了です。



転送先にクラウドサインからメールが届きます。

転送先の方が同意ボタンをクリックすると契約締結となり、電子署名が処理されたPDFが当事者のメールに添付され届きます。

1. 契約書のURLにアクセスした後、左下のアイコンをクリックした後「書類を転送する」をクリックします。

2. 転送先の情報を入力し、「同意して転送完了」ボタンをクリックし、転送完了です。



転送先にクラウドサインからメールが届きます。

転送先の方が同意ボタンをクリックすると契約締結となり、電子署名が処理されたPDFが当事者のメールに添付され届きます。